

ヘッドエンド装置内蔵用
サブラック

品番 HSR-9014 (JIS)
HSR-9114 (EIA)

取扱説明書

DXアンテナ株式会社

このたびは、DXアンテナ製品をお買い上げいただきありがとうございます。

この装置を正しく理解し、ご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった後は、いつでも見られるところに保存してください。

◎安全上のご注意



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。



警告

この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- テレビ受信関連工事には技術と経験が必要です。お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。



- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
火災や感電の原因となります。



- この製品は屋内専用です。屋外で使用したり、水がかかる場所や、水などの入った容器の近くなどで使用しないでください。火災や感電の原因となります。



- この製品の電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近づけたり）引っ張ったりしないでください。火災や感電の原因となります。
電源コードが傷んだときは（心線の露出、断線など）お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



- 万一内部に水などが入った場合は、すぐにサブラックの電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店もしくは工事店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



- この製品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだりしないでください。火災や感電の原因となります。



- この製品を分解したりしないでください。
また、お客様による修理や改造はしないでください。感電やけがの原因となりますし、性能維持ができなくなり、故障の原因となります。



- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐにサブラックの電源プラグをコンセントから抜いてください。煙がでなくなるのを確認して販売店もしくは工事店に修理をご依頼ください。



- 雷が鳴り出したら、この製品には触れないでください。
感電の原因となります。



注意

この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- この製品を暖房機の付近や高温になる場所では使用しないでください。火災や破損の原因となることがあります。



- この製品を湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
火災や感電の原因となることがあります。



- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。



- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。



- お手入れの際には、ベンジン・アルコール・シンナーなどは使わないでください。塗装がはげたり、変質することがあります。
お手入れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。化学雑巾を使用する際には、その注意書に従ってください。



<販売店・工事店様の安全上のご注意－お客様もお読みください>



警告

この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
火災や感電の原因となります。



- この製品の電源プラグは3ピンプラグです。必ず保護接地コンタクトを持った3ピンコンセントに挿入してください。



- この製品は屋内専用です。屋外で使用したり、水がかかる場所や、水などの入った容器の近くなどで使用しないでください。火災や感電の原因となります。



- この製品を暖房機や加湿器のそばなど高温になる場所、湯気が当たるような場所に設置しないでください。燃えたりして、火災や破損の原因となります。



- 取り付けネジや、ボルトや接栓は、締め付け力（トルク）に指定がある場合はその力（トルク）で締め付け、堅固に取り付け固定してください。落下や破損して、感電やけがや故障の原因となります。



目 次

1. 機 器 概 要	2
2. 特 長	2
3. 規 格	2
4. 操 作 説 明	3
5. シール貼付例	4
6. 使用上の注意	5
7. 付 属 品	5
8. 外 観 図	6~7

1. 機 器 概 要

この製品は、ヘッドエンド装置に内蔵され、脱着可能な下り増幅ユニット（HEW-7401）、電源ユニット（HPS-9401）および下り切換ユニット（HSW-9401）等を装着することができるサブラックです。下り増幅ユニットと下り切換ユニットは合わせて最大8台、電源ユニットは最大2台装着可能です。また、すべてのユニットは前面からのプラグイン方式となっており、本製品背面パネルに接続された同軸ケーブルや電源コードはユニット交換の際に取りはずす必要がありません。

2. 特 長

- (1) 下り増幅ユニット、下り切換ユニット、電源ユニットが脱着式であるため、保守対応が容易に行えます。
- (2) 電源ユニットを2台装着されますと、1台は故障時のバックアップ用電源として働きます。
- (3) ラックパネルはJIS・EIA規格を採用しています。

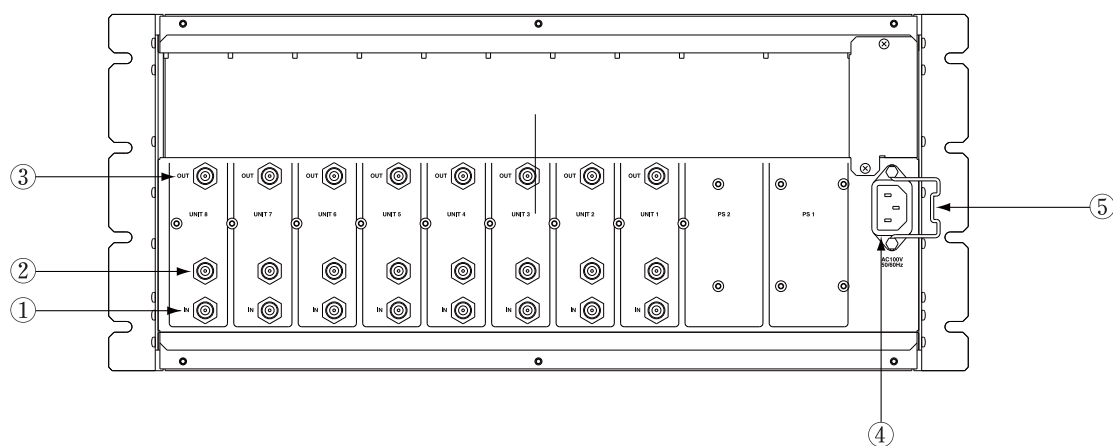
3. 規 格

項 目 (単位)	規 格 値	備 考
電 源 ユ ニ ッ ト (台)	2	最大装着数
下 り 増 幅 ユ ニ ッ ト (台) 下 り 切 換 ユ ニ ッ ト	8	合計最大装着数 (切換ユニットは最大4台)
外 形 寸 法 (W × H × D) (mm)	480 (482.6) × 199 (177) × 346.3	ユニット装着時 () 値はEIA
質 量 (kg)	4.9 (4.7)	サブラック単体 () 値はEIA
最 大 質 量 (kg)	18.7 (18.5)	下りアンプユニット8台装着時 () 値はEIA

※下り増幅ユニット8台装着時の全消費電力は約210Wです。

※各ユニットの規格については各ユニットの取扱説明書を参照願います。

4. 操 作 説 明



(背 面)

① RF入力端子〔IN〕

この接栓は前面からプラグインされるユニットとの中継端子になっています。

下り増幅ユニットが接続された場合はRF入力端子に、下り切換ユニットが接続された場合はMAIN入力端子になります。

② RF出力端子

この接栓は前面からプラグインされるユニットとの中継端子になっています。

下り切換ユニットが接続された場合のRF出力端子です。

(下り増幅ユニットが接続された場合、何も接続されていません。)

③ RF入出力端子〔OUT〕

この接栓は前面からプラグインされるユニットとの中継端子になっています。

下り増幅ユニットが接続された場合はRF出力端子に、下り切換ユニットが接続された場合はSUB入力端子になります。

④ AC100V入力端子〔AC100V 50/60Hz〕

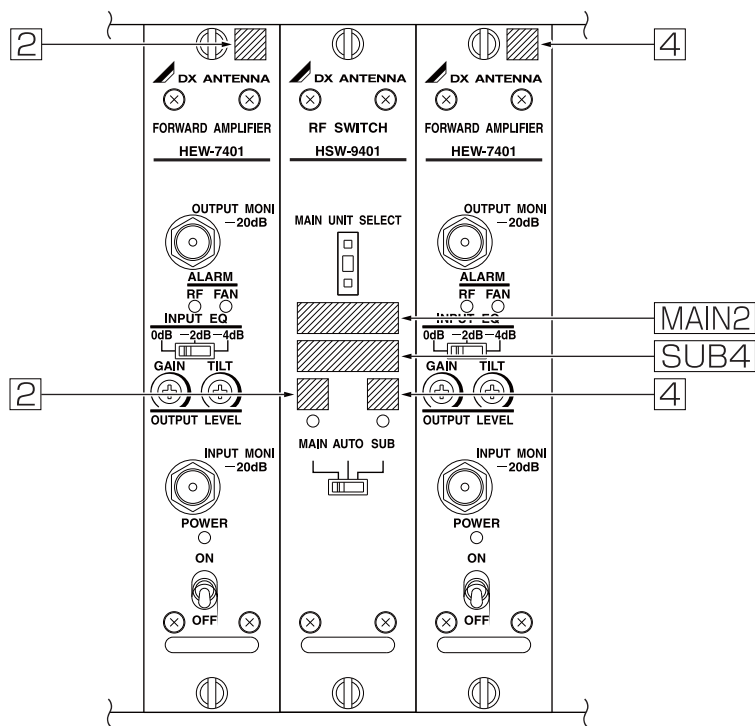
AC100Vの入力端子です。付属の電源コードを使用して、必ず保護接地コンタクトを持った3ピンコンセントに接続してください。

⑤ ACインレットロック金具

電源コードの抜け止め金具です。電源コードを、AC100V入力端子④に接続した後、必ずこの金具で電源コードをロックしてください。

5. シール貼付例

この製品に、下り切換ユニットHSW-9401を実装して使用する場合は、付属のサブラックユニット表示シールを下記例のように貼り付けて使用してください。



(シール貼付例)

- UNIT2にHEW-7401 (MAIN)、UNIT4にHEW-7401 (SUB)
UNIT3にHSW-9401を実装した場合のシール貼付例

6. 使用上の注意

- (1) この製品にユニットを装着する際は、ガイドに沿ってまっすぐにゆっくりと挿入し、ユニット固定ネジが当たらないように注意しながら最後までしっかりと押し込んでください。挿入後、ユニット固定ネジで締め付けて固定してください。
- (2) ガイドからはずれたり、歪んだ状態で無理にユニットを装着しますと、この製品またはユニットを破損する恐れがありますのでご注意願います。
- (3) この製品に電源ユニットを2台装着されますと、前面から見て左側(PS1)が主電源、右側(PS2)が予備電源として動作します。
- (4) この製品は、AC100Vrmsの単相電源でご使用ください。またこの製品は、アースラインのある3線式電源コードを通して接地されます。電源プラグは内蔵されているユニットの電源スイッチを「OFF」の状態にした後、必ず保護接地コンタクトを持った3ピンコンセントへ挿入してください。
- (5) リアパネルのACインレットに電源コードを接続する際、必ず抜け止め金具で電源コードをロックしてください。
- (6) 各ユニットの電源投入は、電源ユニット、下り増幅ユニットの順で行なってください。
- (7) この製品からユニットを抜き取る際は、電源スイッチを切ってからユニット固定ネジを緩めた後、ユニット抜取金具を持って手前に引き抜いてください。
- (8) リアパネルのRF入出力端子に取り付けるケーブルは、心線径が 0.8mm より太いものを使用しないでください。心線径が0.8mmより太いケーブルを使用する場合は、コンタクトピン付き接栓を必ず使用してください。（当社品番：F-5SN等）。心線径が 0.8mmより太いケーブルを直接接続すると故障の原因となります。

※ この製品に内蔵されるユニットについては、各ユニットの取扱説明書を参照願います。

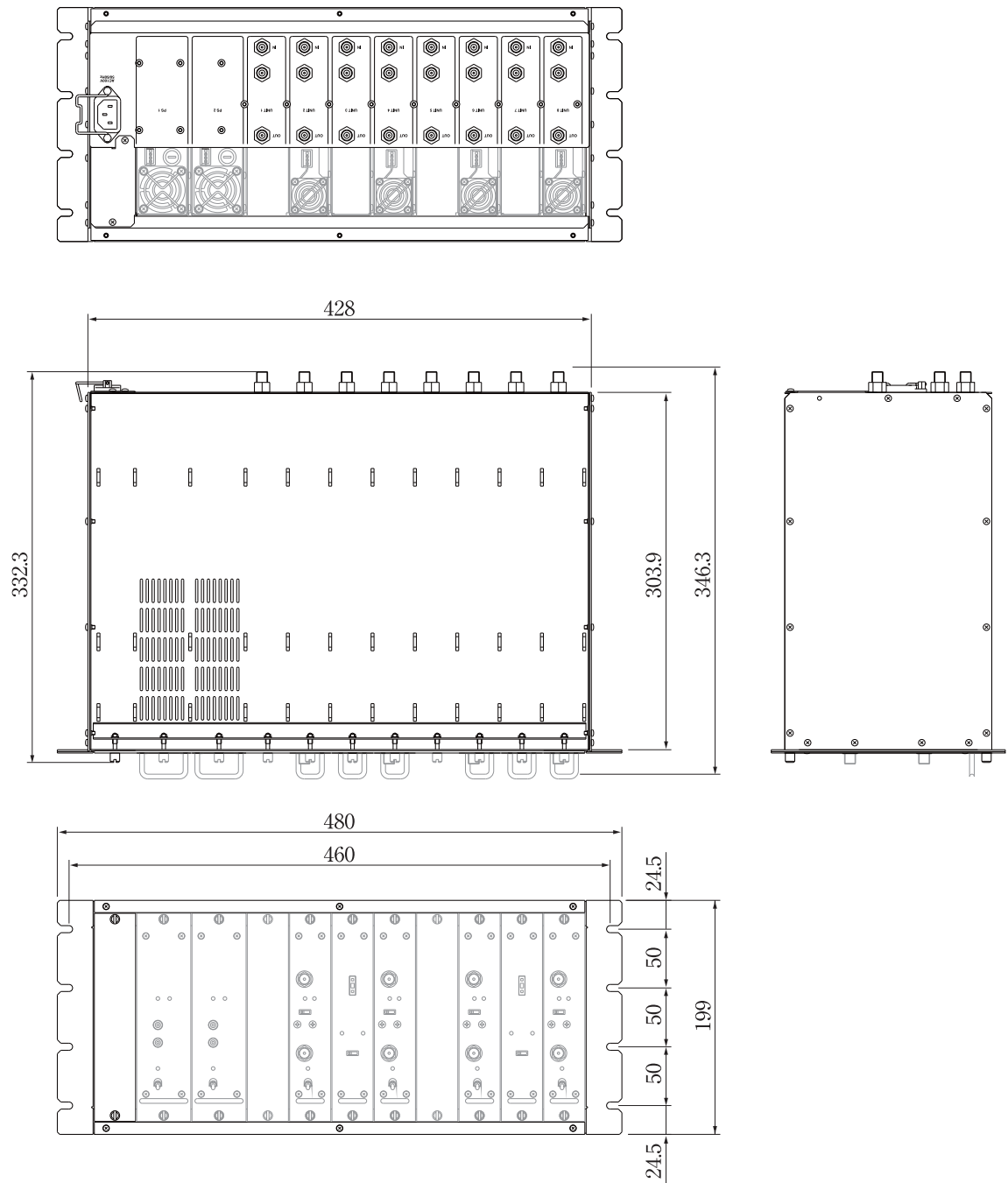
※ この製品を処分するときは、産業廃棄物として処理してください。

7. 付 属 品

電源コード	1
サブラックユニット表示シール	1
(+) 丸皿小ネジ.....	8 (4)
ローゼットワッシャ	8 (4)

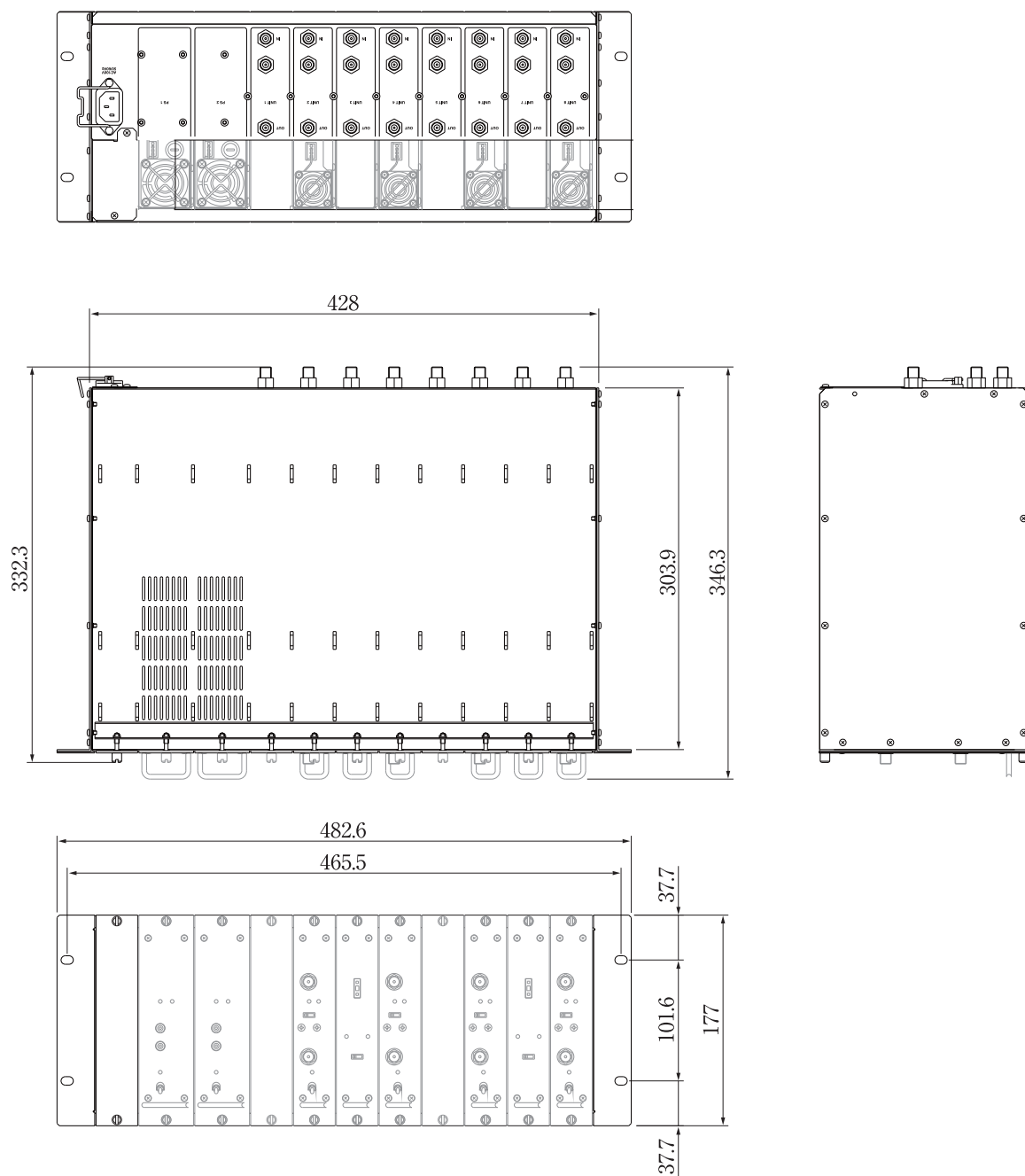
(注) () 値はEIA仕様

8. 外 観 図



(単位：mm)

HSR-9014 (JIS仕様)



(単位：mm)

HSR-9114 (EIA仕様)